

静岡県立大学 SDGs 部局方針

(1)薬学部・薬学研究院

「薬」に関する科学研究・医療・健康増進にグローバルに活躍できる能力を備えた人材を育成します。創薬科学と生命薬学の研究を通じて産業と技術革新の基盤形成に寄与するとともに、人々が健康に生きるための課題に取り組み、地域社会から国際社会に至る持続可能な発展に貢献します。

(2)食品栄養科学部・食品栄養環境科学研究院

食と環境と健康に関する地域社会の課題からグローバルな問題までの解決に貢献でき、国際的に通用するコミュニケーション能力を備えた人材を育成します。「食」がヒトの健康維持に果たす役割と、持続可能で豊かな「食」を創造する方策を明らかにするため、生命科学を基盤とした知の探求を行います。

(3)国際関係学部・国際関係学研究科

持続可能な開発に関する様々な課題に対して、分野横断的・学際的な特色を活かした未来を見据えた研究と教育および社会連携を行っていきます。そして、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けた貢献と地球規模で考えながら地域視点で行動する人材の育成を目指します。

(4)経営情報学部・経営情報イノベーション研究科

持続可能な社会の構築に向け、経営、総合政策、データサイエンス、観光など各領域における教育・研究を推進し、イノベーションに寄与する問題解決型の人材を育成します。また、生み出された知見を広く地域社会や国際社会に発信・還元し、様々な社会課題の解決に資する活動の一翼を担います。

(5)看護学部・看護学研究科

地域で生活するすべての人々が健康で自分らしい生活を実現できるよう、保健・医療・福祉のチームの一員として協働します。また、変化し続ける地域社会や国際社会への探究心を持ち、あらゆる「ひと」の健康の維持・増進に寄与できる看護専門職者を育成し、豊かな生活を支援する教育・研究に取り組みます。

(6)短期大学部

「誰一人取り残さない」社会を実現するために、あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、質の高い福祉や教育・保育を促進できる人間性豊かな人材を育成します。さらに、人と人とを結び、地域をつなげる拠点となることにより、豊かな地域づくりに貢献し、未来を創造することをめざします。

(7)事務局

3R 活動(リデュース、リユース、リサイクル)を含め、事務に関わるあらゆる資源を対象として地球環境保護に取り組みます。また、情報を積極的に公開するとともに、透明性の高い大学運営と働きがいのある職場づくりを推進します。さらに、年齢、性別、障がい、人種、民族、出自、宗教、経済的地位に関わりなく、全ての人の人権を尊重した教育研究・職場環境を整えます。